

1. 基本情報

- (1) 国名：パプアニューギニア独立国
- (2) プロジェクトサイト／対象地域名：東ニューブリテン州（約40万人）
- (3) 案件名：トクア空港整備計画（Tokua Airport Rehabilitation and Upgrading Project）
- (4) 計画の要約：本計画は東ニューブリテン州において、同州の主要空港であるトクア空港の改修、拡張を実施することにより、将来的な航空貨客需要に対応し、空港の利便性・安全性の向上を図り、もって当国の経済成長促進に寄与することを目的とする。

2. 計画の背景と必要性**(1) 本計画を実施する外交的意義**

大洋州で最大の国土面積・人口を有する PNG は、独立以来、国際場裏において我が国の立場を一貫して支持するとともに、我が国と漁業協定を有し、我が国漁船が同国の排他的経済水域（EEZ）で操業するなど、我が国の重要なパートナーである。

我が国は対 PNG 国別開発協力方針において、「経済成長基盤の強化」を掲げ、空港を含む生活基盤・経済活動に不可欠な運輸・交通等のインフラの整備・維持管理への支援に重点を置くとしているところ、本計画は同協力方針に合致する。

また、2018年11月の日 PNG 首脳会談において、安倍総理から、自由で開かれたインド太平洋の実現に向け、PLAM8で表明したコミットメントを着実に実施していく旨述べ、幅広い支援を表明している。本件は、PALM8で表明した協力・支援策の「強靱かつ持続可能な発展の基盤強化」のうち、「インフラを含めた産業育成整備（空港整備等）」に該当する。

(2) 当該国における空港セクターの開発の現状・課題及び本計画の位置付け

パプアニューギニア独立国（以下、「PNG」という。）では、国土が急峻な地形と大小600を超える島々により形成され、航空輸送は国民の移動に重要な役割を担っている。当国で第2の面積を持つ当国の北東部に位置するニューブリテン島に位置する東ニューブリテン州（以下、「ENB州」という。）は、周辺島嶼部の産業・物流・人的往来の拠点であり、また、当国の観光開発重点地域に指定されている。

現トクア空港は、我が国無償資金協力「新ラバウル（トクア）空港緊急整備計画」（1996年E/N、25.97億円）により、1998年に旅客ターミナル、管制塔／管理棟、滑走路、管制・通信機器等を整備した。しかし、運用開始後、利用者数の増加への対応、施設等の老朽化による安全性の低下への対応、及び観光産業発展に向けた国際線定期就航のための拡張・大規模な改修工事がほぼ実施されておらず、ICAOの定める空港設備等の基準に対応する必要性が生じている。

PNGが策定した開発戦略計画（2010-2030）では、2030年までにトクア空港を含む22の空港について国際基準を満たすレベルでの整備を目指している。また、第三次中期国家開発計画（2018～2022年）（以下、「MTDP3」という。）では、10

地方空港を 2030 年までに拡張整備することが計画されており、そのうち、トクア空港は唯一、MTDP3 で指定された観光開発重点地域にある空港であり、観光拠点化のためのトクア空港の再開発は 2016 年 3 月に PNG 国会で承認済みである。

3. 計画概要

(1) 計画概要

① 計画内容

- ア) 土木工事：滑走路、誘導路、排水工事、駐車場、フェンス、航空管制機材等
- イ) 建築工事：旅客ターミナルビル、貨物ターミナルビル、管制塔、電源局舎等
- ウ) コンサルティング・サービス：詳細設計、入札補助、施工監理等

② 期待される開発効果：国内線・国際線乗客数の増加（162 千人／年⇒365 千人／年）、国内便・国際便発着回数の増加（8、230 回／年⇒10、740 回／年）、航空輸送の利便性・安全性向上、旅客サービス向上、観光業振興、地域及び当国全体の経済成長促進(詳細は協力準備調査で確認。)

③ 借入人（円借款の場合）：財務省（Department of Treasury）

④ 計画実施機関／実施体制：空港公社（National Airports Corporation: NAC）

⑤ 他機関との連携・役割分担：ADB は、トクア空港に対し、ア) 消防車両と訓練機材供与、イ) 電源設備改修、ウ) 場周フェンス整備、エ) 滑走路の一部改良工事を実施済。

⑥ 運営／維持管理体制：トクア空港を含む全国 22 の空港について、NAC が運営／維持管理を担う。本事業終了後は、維持管理費及び作業量は減少するが、国際線就航による運営費の増加及び追加人員の配置と同時に収益の増加も見込まれる。人員・費用が不足する場合、他国内空港と調整し対応するものと見込まれる。詳細については協力準備調査で確認する。

(2) その他特記事項

- トクア空港が位置する ENB 州は、MTDP3 上の観光開発の重点地域であり、その豊かな自然も重要な観光資源とされているため、環境に配慮したエコエアポートの空港技術を適用予定であり、本邦技術活用条件（STEP）にて実施予定。
- 環境社会配慮：本事業は「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」（2010 年 4 月公布）に掲げる空港セクターのうち大規模なものに該当せず、環境への望ましくない影響は重大でないと判断され、かつ、同ガイドラインに掲げる影響を及ぼしやすい特性及び影響を受けやすい地域に該当しないためカテゴリー-B に分類。
- ジェンダー分類：GI（ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件）に該当し、調査にてジェンダー主流化に係るニーズを確認する。

4. 過去の類似案件の教訓と本計画への適用

PNG の空港セクターにおける過去の事業の進捗においては、当初計画より遅れが生じている。主な遅延原因は、コンサルタント調達にかかる PNG 側の手続き等の遅延、詳細設計の終盤で設計変更が生じたことによるものである。事前に事業のフロー及び PNG 側での手続きについて実施機関の理解を促進し、詳細設計前には実

施機関だけでなく関係省庁を含め意見聴取し、主要コンポーネントの設計変更が生じないようにすることで遅延を防ぐ。

以 上

[別添資料] 地図

